

# 令和6年度自己評価、学校関係者評価報告書

令和7年3月17日

学校法人ひまわり学園すすむ幼稚園

幼稚園の更なる発展を目指すため職員及び学校関係者に評価を実施致しました。

## 1. 本園の教育目標

- ・最後まで頑張り抜く力
- ・人と上手にかかわる力
- ・集団の決まりを守れる子ども

## 2. 本年度重点的に取り組んだ目標・計画

- ・SDGsへの取り組み
- ・主体的な保育に向けた保育者の資質向上
- ・安全管理
- ・こども理解に向けた職員間の共有

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

A、十分達成されている B、達成されている C、取り組まれているが成果は十分でない D、取り組みが不十分

評価	評価項目	取り組み状況
A	SDGsへの取組み	SDGsの計画的な取り組みにより、限りある資源を大切にする姿勢や意識が確実に芽生えた。(水の使用、ゴミの分別、環境保護の理解)掲示の仕方や内容を工夫し身近な問題として捉えられるよう工夫した。学年ごとに出来る事や内容が精査され理解を深める事が出来た。
B	主体的な保育に向けた保育者の資質向上	こどもの「やってみたい」が導き出せるような環境、関わりを配慮した。子供たちの興味、関心がどこに向かっているか、的確に捉えられるよう心がけた
B	安全管理	避難訓練においては様々なシチュエーションを想定し訓練後の反省を次に生かした。昨年度の課題であった日没後の暗さによる安全面への不安は街灯設置により解消された。子ども達の生活が安全、かつ衛生的に営まれているかチェックリスト表に則り管理し強化した。
B	こども理解に向けた職員間の共有	月に1度の話合いが定着しこども達のより深い理解に繋がった。職員間で助言、違う視点からの意見交換は重要であり引き続き継続していきたい。

## 4. 総合的な評価結果

	評価	理由
	B	保育者の自己評価において工夫したこと、よく出来た事の記述が多く今年度は昨年より保育者が様々な工夫をしてきたことの結果と受け止める。園の課題を教員達自身が考え、様々な考察をし園の自己評価や学校関係者評価につなげていくという事は非常に重要な取り組みであり、園の質向上のためKPTのサイクルが定着してきた事は非常に良い事である

## 5. 今後の課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	保育者の資質向上に向けた学びの充実	研修を通じ保育者の学びを充実させ子どもの良さや育ちを語り合う風土作りを目指す
2	保護者との連携の充実	保護者との信頼関係をベースにさらに一步進んだ連携を充実させる
3	安全管理への取り組み	災害、防犯にとどまらず健康衛生面、生活安全指導、施設内外の環境整備等、多角的に強化していく

## 学校関係者評価

日時:令和7年3月

学校関係者5名

下記8つの設問に対して評価していただき忌憚ない意見を述べていただいた  
A,とても思う B,思う C,思わない

設問	A	B	C
1. 園の子供達、保護者は社会のルールを守っている	4	1	0
2. 園行事の際の地域への配慮がなされている	5	0	0
3. 園内、園外がいつも綺麗に清掃、整備されている	5	0	0
4. 園の教育方針は明確であり教育活動に真面目に取り組んでいる	5	0	0
5. 教職員は皆感じが良く気持ちよく挨拶をしている	5	0	0
6. 近隣住民に対する配慮がなされている	5	0	0
7. ゴミの減量やエアコンの温度管理等、園全体でSDGsに積極的に取り組んでいる	5	0	0
8. 防災、防犯の意識が高い	5	0	0

### その他のご意見

・一部保護者の自転車の一時停止違反が見受けられるが送迎の時間帯は複数の職員が道路に立ち交通整理を行っている。

・清掃、整備については徹底されておりレベルが高いと感じる

・防災訓練等頻繁に行っているので防犯、防災の意識が高い。